

日本海ガス絆ホールディングスグループ社内報

今日から明日へ

TOMORROW



特集1

2018年頭所感 — 2

特集2 生産性向上プロジェクト — 4

- イクボス宣言 ~各本部長・部長のオリジナルの1項目まとめ~
- 第2回アンケート結果からみえた取り組みの成果と社員の傾向

ガスレンタルファンヒーターLCA調査 結果報告 — 13

●モット通信 ●グループちゃんねる ●リフレッシュルーム ●人のうごき ●WELCOME お客さま

2018

No.230

新春号

ガスレンタルファンヒーター LCA 調査 結果報告

「モノではなくサービスを売る」環境によいサービスとしてよく取り上げていただいている、
ガスレンタルファンヒーターサービスが本当に環境によいのか？
有限会社イーズに委託し、LCA調査を行いました。

LCAとは？

ライフサイクルアセスメント(Life cycle assessment)。製品等のライフサイクルを通じて発生する環境負荷(CO₂、金属消費、水消費)やそれに伴う環境影響を定量的に評価する手法

日本海ガスのレンタルファンヒーターサービス

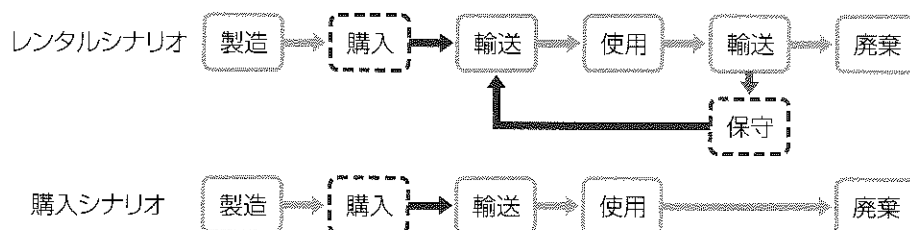


10月から翌年4月末までの期間に定額で機器を貸し出し、使用しない時期に回収・清掃して保管するサービス。9月に募集を開始し、10月上旬より順次配達し、翌年5月に回収に伺います。

お客さまから、収納場所がいない、初期投資が不要、ガス事業者によるメンテナンスで常に安心して使用できると好評で、年々台数が増えています。2001年に272台で開始し、2017年シーズンは2,331台ご利用いただきました。

算定方法

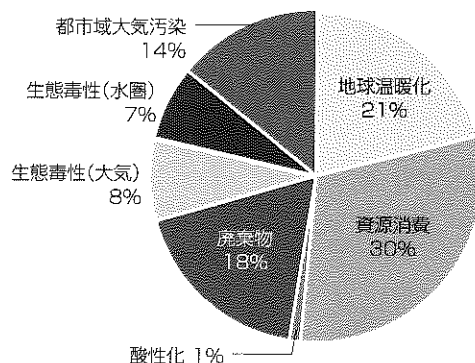
ガスレンタルファンヒーターを購入した場合とレンタルした場合との環境負荷を79項目で比較し、得られた各環境負荷を最後に金銭価値(環境への被害額)に統合します。



結果

17年間の活動は
205万円の価値に相当

効果の高い項目として、資源消費や地球温暖化、廃棄物や都市域大気汚染、生態毒性などが挙げられます。結果の要因としては、製造及び輸送、廃棄による条件の違いが影響しています。



項目別に見ると、17年間の活動で
CO₂
420,275kg-CO₂を削減
金属
43,322mgを削減

調査委託先：有限会社イーズ

評価対象及び機能単位 ●機能単位：ガスファンヒーター1台10シーズン(10年)使用 ●評価対象物質：CO₂CH₄N₂O、金属を含む79項目

●算定範囲：製造から廃棄(保守は除く) ●算定方法：原単位法 ●活動量：ヒアリングデータ及び既存統計

本調査では上記に加え、属性(家族構成)や日にち(平日・休日)、住居の違いによる変化を考慮しています。属性は単身世帯、単身赴任世帯、夫婦世帯、家族世帯、日にちは平日、休日に分けています。住居は戸建と集合住宅の2種類としました。